

小菅フィッシング ヴィレッジ

Tel: 0428-87-0837



『名水、多摩源流小菅川に銀鱗を追う』
 ビギナーからファミリー、もちろんエキスパートも満足。また、エサ釣り、ルアー、フライ、テンカラと、いろいろな釣りが楽しめる本格的な釣り場です。
 美しい自然に囲まれ、気持ちをリフレッシュ。一度訪れると二度三度と訪れたいくなる、そんな魅力ある釣り場です。

◆ 営業時間 7時～17時
 (季節により時間の変動がありますので、詳しくは釣り場までご連絡下さい)

- ※ エサ(イクラ) 500円・貸し竿 200円
- ※ 団体様はご相談に応じます。
- ※ つかみ取り料金別途。
- ※ 車椅子への対応も致します。

多摩源流・小菅の湯

Tel: 0428-87-0888



釣りの合間や帰りがけに、名湯『小菅の湯』で、一汗流してリフレッシュしてください。

◆ 営業時間 (定休日・毎月第4金曜日)
 4月～10月 10時～19時(入館は18時まで)
 11月～3月 10時～18時(入館は17時まで)

	大人(中学生以上)	小人(小学生)
1日入場料	1200円	700円
3時間入場料	600円	300円

- ※ レンタル
 (タオル・バスタオルセット) 150円
 (タオル・バスタオル・浴衣セット) 300円
- ※ 食事のメニューも、豊富に取りそろえてお待ちしております。

宿泊施設等一覧

旅館・民宿

- ① 広瀬屋(食事) 0428-87-0235
- ② かどや 0218
- ③ 亀井屋 0216
- ④ 古家 0706
- ⑤ すずめのお宿(食事) 0937
- ⑥ 船木民宿 0428-87-0692
- ⑦ 山水館 0533
- ⑧ あおやぎ屋 0346
- ⑨ 大嶺荘 0429

その他

- ⑭ 出光小菅給油所 0428-87-0512
- ⑮ 小菅観光バス 0279

キャンプ場・釣堀

- ⑩ 玉川キャンプ村(食事) 0428-87-0601
- ⑪ 平山キャンプ場 0156
- ⑫ ファミリー倶楽部 0800
- ⑬ 東部森林公園 0435
- ⑭ 原始村(食事) 0741
- ⑮ 小菅トラウトガーデン 78-0188

飲食店・おみやげ等

- ⑯ 川の音 0428-87-0353
- ⑰ 小菅山びこ 0231
- ⑱ 道しるべ 0072
- ⑲ こざと 0860
- ⑳ 河村食品 0634
- ㉑ チャーちゃんまんじゅう 0667
- ㉒ すえひろまんじゅう 0831
- ㉓ kokopelli 84-2977

お知らせ

小菅フィッシングヴィレッジでは今年も釣り大会を開催いたします、是非ご参加下さい。
 詳細につきましては、小菅村ホームページをご覧ください。
<http://www.vill.kosuge.yamanashi.jp/>

今年も、禁漁後10月2日(第1土曜日)より、翌2月28日まで『冬季ニジマス釣り場』を設定します。日釣り券は800円。
 お問い合わせ
 小菅村漁協: 0428-87-0741

小菅村で初の本格的なボンド管理釣り場(ルアー・フライ・テンカラ)『小菅トラウトガーデン』
 詳しくは 0428-78-0188
<http://kosugetroutgarden.web.fc2.com/>

2010

KOSUGE River

KOSUGEGAWA TSUSHIN Vol.12

小菅村漁協: 0428-87-0741



12年目を迎えた小菅川C&R区間
 どんなドラマが待っているだろう。

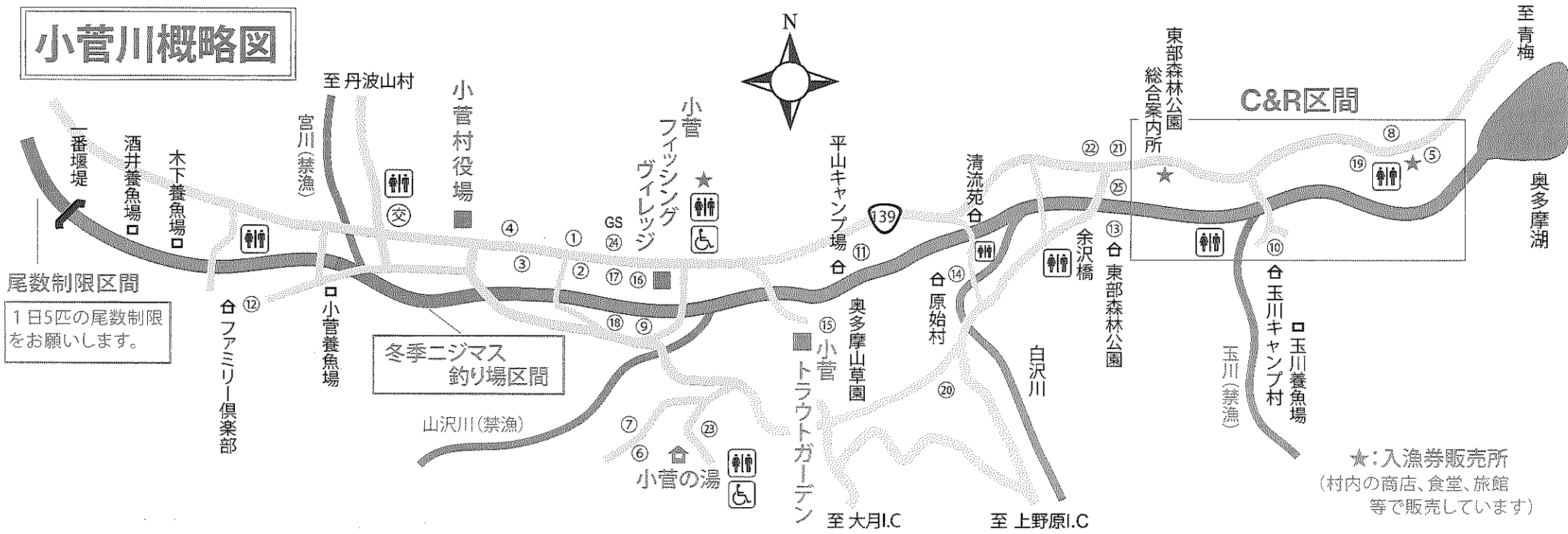
小菅川情報

- ★ 2010年度の遊魚期間は、3月6日(土)の正午より、9月30日(木)までです。
 遊漁料は、日釣り券800円(身障者・女性・中学生は400円、小学生以下は無料
 現場売りは、1200円)、年券は4000円(女性・中学生は2000円)特別
 年券は6500円(女性・中学生は4500円)で、80枚限定です。
- ★ 小菅川の支流、玉川・山沢川・宮川は、全面禁漁です。
- ★ 橋立地区、第1堰堤より上流は、1日5尾以内の尾数制限区域、また、河川全域に
 渡り、サケ・マス類の体長制限は、15cmです。
- ★ 成魚放流は、毎月第4土曜日の午後に行います。(日時非公開での、大型魚の特別
 放流もあります)

～C&R区間の今～

昨年11月、有志の方々の協力を得て、C&R区間に川鵜の被害を防ぐための、案山子やロープを設置いたしました。お陰様で今年1月、数多くの魚たちを確認することができました。また、上流部には産卵床も確認できたので、春には可愛い稚魚たちが、泳ぎ出すことでしょう。

小菅川概略図



魚に優しい「リリース」の方法

釣った魚をただ単に川へ帰すだけが、リリースではありません。できるだけ、その魚が釣られる前の状態にしてあげることが、重要なのです。

- 釣バリによるキズを最小限にする為に必ずパーブレスフック(リアーの場合はシングル)のパーブレス)を使用する。また、ハリを外す時は、水中で魚を支え、ハリを持って外す。
- 魚に素手で触る場合は、十分に手を水で濡らし、冷やしてからにする。そのまま掴むと魚は火傷をします。(魚の体温は水温とほぼ同じです、人間の体温は何度ですか?)
- 釣り上げた魚をそのまま川原にひきずり上げない。(岩、泥などで体に付いている粘膜がはがれ、そこから病気になります)
- リリースする魚が弱っている場合、そのまま川に放さず、魚が自力で流れに戻るようになるまで、魚の頭を上流に向けて支えてあげる。(魚も溺れることがあります)
- 魚がハリを飲んでしまって外せない時は、むりやり外そうとせず、ハリに近い所でハリスを切る。(パーブレスであれば、ほとんどの場合、魚は自力でハリを外します)

キャッチ&リリース区間詳細図

! C&R区間は、疑似餌による釣り方だけとなっています。餌釣りはできませんので、ご注意ください。

